

広報



笑顔とがんばりの町

おのまち

Public Relations ONOMACHI



スポーツの秋到来

気持ちのよい汗を流しながら、グラウンドゴルフを通じ、親睦を深めました。

2019

9

No.679

第27回サマーキャンプ中学生の翼 ～アメリカで学んだこと～

今年で27回目を迎えたサマーキャンプ中学生の翼には中学2年生の10人が参加し、8日間の日程で研修が行われました。
その研修内容を報告します。

(日本時間)
7月30日(火)

団員の皆さんは、保護者、町関係者に見送られ元気に出発しました。アメリカニュージャージー州グレンロックまでは、約24時間の長旅です。
大きな期待と少しの不安を抱き、午後5時、団員を乗せた飛行機は、一路アメリカニューアーク空港に向けて飛び立ちました。

(アメリカ時間)
7月30日(火)

飛行機は無事、アメリカニューアーク空港に着陸しました。団員の緊張が高まってきました。グレン

ロックまでは、バスで1時間ほどです。



ニューアーク空港到着

もありましたが、知っている英単語、ジェスチャーを使って自己紹介しました。歓迎会終了後、ホストファミリーと帰宅し、いよいよホームステイの始まりです。

グレンロック町ってどんなところ？

ニュージャージー州グレンロック町は、町の面積が6.75km²(小野町の約18分の1)で人口は約11,000人の比較的小さな町です。

ニュージャージー州から35km離れた場所に位置するため、ニューヨーク市で仕事をする方々のベクトタウン的存在となっています。

また町にはいくつかの公園や樹木園があり、アウトドアを楽しむ住民で活気に満ち溢れています。

町の中央には、氷河によって運ばれてきたという巨大な岩があり、町のシンボルとなっています。



7月31日(水)

グレンロックの公共施設5カ所を訪問する日です。

1つ目の図書館では、ゲームなどができるコミュニティスペースがいくつかあり、住民が自由に使えるようになっていました。館内では多くの利用者が読書や談笑をしていました。

2つ目の消防署では、救急

隊と消防隊が分かれており、住民のボランティアで組織されていることや女性隊員が男性隊員と同じく活動していることに驚きました。



消防署見学



救急隊見学

3つ目の警察署では、アメリカは銃社会であると思いがちですが、実際は発砲事件の発生はほとんどなく、青少年の問題で1番多いのは飲酒とのことでした。



警察署見学

4つ目の中学校は、高一貫の大きな校舎で教室や理科室、美術室などを見学しました。団員は、生徒の発表会などで使用する劇場型ホールに興味津々でした。

最後は役場です。町の議会には住民が自由に参加して意見を述べることができ、住民の意見を議員が聞いて議決するそうです。また同じ案件について必ず2回審

議するそうです。

公共施設訪問後は、グレンロックのプールで過ごしました。

なおプールは足の着かない深い場所もあるため、水泳テストに合格しないと入れませんが、団員は全員合格しました。

8月1日(木)

アメリカ最大の都市、ニューヨークを見学する日です。

まずはアメリカの象徴自由の女神です。リバティーアイランドという島にあるため、フェリーで移動し、間近で見



自由の女神

ることができました。

次はエンパイアステートビルです。晴天に恵まれマンハッタンが一望できました。

続いて世界の交差点と呼ばれるタイムズスクエアです。人の多さに驚きです。

最後は国連ビルの見学ツアーに参加しました。見学コースでよく見かける会議室などを見学しました。ガイドから国際情勢について説明を受けました。



高齢者施設訪問

高齢者施設でボランティアをする日です。

グレンコート高齢者住宅で、高齢者の皆さんと交流を深めました。折り紙を教

8月2日(金)



国連ビル

えたり、トランプや紙風船で一緒に遊んだりしました。最初はなかなか話し出せなかった団員も、ゲームなどを通じてだんだん楽しく交流できるようになりました。

午後は、地元の学生も課外授業で使用するシルキー樹木園で、管理人から植物の外來種などについて説明を受けました。



シルキー樹木園で自然観察

8月3日(土)

終日ホストファミリーと過ごす日です。

ショッピングモールで買い物するなど、それぞれのホストファミリーとの交流を楽しみました。

8月4日(日)

ホストファミリーと過ごす日は実質最終日で、夕方からは送別会が行われました。

会食して交流を深めながら、団長、リーダーがいさつをし、団員が出し物を行いました。空手の形を披露したり、漢字のクイズなどを出题して会場を盛り上げました。



送別会で空手の形を披露



送別会でクイズ出題

最後に団員からホストファミリーへ感謝の手紙を添えて花束を贈呈しました。

8月5日(月)

いよいよお別れの朝を迎えました。

あつと言う間だった一週間、すてきな思い出とすばらしい体験ができました。中には「もっとアメリカにいたい」と言う団員もいました。早朝にも関わらず、多くのホストファミリーに見送られて日本へ向け出発しました。



ホストファミリーの見送り

(日本時間)
8月6日(火)

夕方、団員は大きな成果を胸に小野町に帰ってきました。

表情からは、達成感が見て取れます。各団員が目標を達成できたものと思います。

アメリカのホストファミリーを始め、現地で指導に当たっていたいたスティーブンさん、クリスティンさんのオブライエン夫妻、関係各位に紙上より深く感謝申し上げます。



お世話になったオブライエン夫妻(左右)

団員からの報告

2年3組 齊藤 善
(リーダー)
「サマーキャンプで学んだこと」



齊藤さん(右から2番目)

僕は今回、アメリカへ行くという貴重な体験をすることができました。そして僕がこの研修で学んだことは主に2つあります。

1つ目は、恥ずかしがらずに積極的になんでもやることです。ホストファミリーの人と話すことやいろいろな質問をすることでコミュニケーションをとることもできました。

第27回サマーキャンプ中学生の翼

2つ目は、向上心が身に付いたことです。もっといろいろなことに挑戦してみよう、こんなことをやってみようなどの新しい気持ちが出てきました。

最後に僕は、この研修を通して学んだことを、今後の生活に役立てていきたいと思っています。

**2年1組 新田 晟生
(サブリーダー)
「サマーキャンプに行つて」**



新田さん(右)

僕がサマーキャンプに行つて学んだことはポジティブになるということです。僕は今まで心が弱く少しのことでも自分をけなすようなことを言っていました。しかしアメリカに行つて英語で話さな

ければならない状況になったとき、自分はダメだとか言ってる場合じゃないと気付きました。このことに気付けたのは、このサマーキャンプだったからこそだと思います。今回は本当にサマーキャンプに参加することができてよかったです。

両親や祖父母、町の方に感謝してこれから前向きに自分をけなさず明るく生活していきたいです。今回は本当にサマーキャンプに参加させていただきありがとうございました。

**2年1組 仲野谷 結愛
「家族の優しさ」**

私は主にコミュニケーション力を高めるということを目標としました。初めは周りの人々が何を話しているのかまったく理解できませんでした。英語の発音が良く、私たちの学んできた英語が通じるかとても不安になりました。

しかしホストファミリーはゆっくり丁寧に分からな

れました。そのおかげで後半には質問したり、答えた



仲野谷さん(左から2番目)

この7日間のホームステイを通して、英語の発音の仕方、アメリカの食文化について実際に体験し学ぶことができました。また目標としたコミュニケーション力の向上も達成できたと思います。

**2年2組 松本 連
「研修を通して学んだこと」**

この研修を通して多くのことを学びました。中でも特に違うと感じたのはアメリカと日本とのコミュニケーション

文化の違いです。それはニックスネームをよく使う、ジョークが多い、誰にでもフレンドリーに話し掛けるなどといったことです。

僕は今まで知らない人に話しかけることが苦手でしたが、ホストファミリーとの生活でアメリカのコミュニケーション文化を肌で感じることで、苦手なことを克服できたと思います。

今回の研修を経験できたことに感謝し、この気持ちを忘れることなく今後に生かしていきたいと思っています。

本当にありがとうございます。



松本さん(中央)

**2年2組 伊原 乃紅
「言葉の壁を乗り越えて」**

私は今回、町の代表の一員としてアメリカ研修に参加す

るにあたって「アメリカの本場の英語の発音を少しでも習得し、コミュニケーション力を高める」という目標を立てました。いざ本場の英語を自分の耳で聞いたときに、初めは何を言っているのか分かりませんでした。



伊原さん(左)

しかし毎日英語をシャワーを浴びているかのように聞いていると少しずつ理解できるようになっていきました。このような環境で生活していれば自然と英語が身に付くだろうなと感じました。

グレンロックは、人々がとても温かく小野町と同じで自然豊かな町ということを知りました。研修を機に、自分の将来の可能性を広げていきたいです。

2年2組 遠藤 美空 「アメリカから学んだこと」

私の目標は、日本との食文化の違いを学ぶことでした。その理由は食べる物の違いによって、どのような違いがあるのか疑問に思ったからです。



遠藤さん(中央)

私は、アメリカでチキンを食べました。予想していたより味が濃かったですがおいしかったです。

アメリカでたくさん食べることができて目標を達成することができました。アメリカの食べ物日本より少し大きめですが、予想していたより

は小さかったです。また食後には、デザートが必ずあることが分かりました。

私は、英語をもっと話せるようになり、たくさんの人を助ける仕事をしたいです。

2年2組 上遠野 愛和 「グレンロックを訪問して感じたこと」



上遠野さん(左から2番目)

私は今回の研修に参加するにあたって「自分の知っている英語を最大限に使い、積極的に話す」ということを目標にしました。実際にアメリカに行ってみると現地の人は明るく、フレンドリーに迎えてくれました。私がたどたどしい英語で話そうとすると、そ

れを最後まで聞いてくれました。ホストファミリーと過ごしたとても楽しい時間、新しい友達との出会いは一生の宝物になりました。

またこの研修を通して失敗を恐れずに挑戦することができるようになりました。この経験を生かしてこれからも英語の学習を頑張りたいと思います。

2年2組 吉田 琴海 「アメリカで学んだことと未来に向けて」

私はアメリカでたくさんのことを吸収してることができました。特に日本とアメリカの異文化について触れてくることができました。日本と違う文化がたくさんあり、とても驚きました。

その中でも一番衝撃的だったのは公共のトイレです。トイレットペーパーがとても巨大だったり、ドアは足の部分が丸見えでとても驚きました。またいいな

と思ったところは家の中に靴のまま入れるということです。個人的にとっても楽しかったと思います。



吉田さん(右)

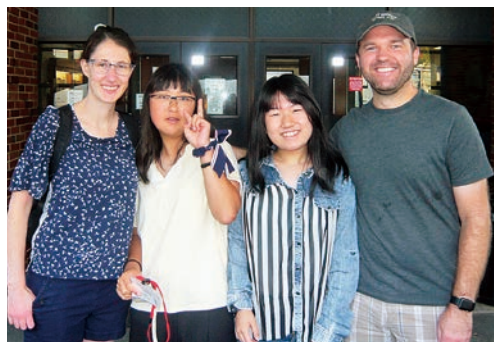
私はこの研修でとても多くのことを学ぶことができました。私がアメリカで経験したことを自分の未来に生かし、英語を実用的に使えるように努力したいと思っています。

2年2組 吉田 咲穂 「サマーキャンプで学んで感じたこと」

私はあまり英語が得意ではありませんが、積極的にコミュニケーションを取るの

苦手なので、少しでも克服できるようにサマーキャンプ中学生の翼に参加しました。ホームステイ先では、たくさん会話ができるように辞書を片手にジェスチャーを交えて話をしました。私は積極的にコミュニケーションを取ることに大切だと思いました。

いろいろなところを見学して1番印象に残っているのは、グラウンド・ゼロです。私が生まれる前のことですがガイドさんにいろいろ教えてもらいました。私はテロは怖くてあつてはいけないことだとあらためて思いました。この1週間はあつという間でしたが良い経験になりました。



吉田さん(左から2番目)

第27回サマーキャンプ中学生の翼

少し積極的になれたような気がしました。この経験を生かしてこれからも頑張っていこうと思います。

2年3組 鈴木 千夏 「アメリカで得たもの」



鈴木さん(右)

私は、今回のアメリカでの研修に「日本との文化や歴史の違いを学ぶ、本場の英会話に挑戦する」という大きく2つの目標を持って参加しました。

1週間ホームステイをして、会話も行動も自分自身が成長できました。私は英語が得意ではありませんが、自分なりの工夫をして、質問したり、伝えたりという英会話力を高められました。そして異

国の地で、食べ物や環境などが違って大変なこともありましたが、貴重な体験に挑戦することができました。

この短期間の研修で学んだこと、手に入れた思い出は良いものになりました。そして今回お世話になった方々への感謝を忘れず、今後に生かしたいと思います。

団長報告 (教育課長) 佐藤 浩



団長(左)とグレンロック町長

令和になって初めてとなる「サマーキャンプ中学生の翼事業」は期間中の天候にも恵まれ、予定したすべての研修を修了することができました。

本年度の団員は総勢10人で、それぞれに参加の目的、研修を通じて体験・挑戦した

いこと、さらにはこの経験を将来どのように生かしたいかをしっかりと意識し、それらを踏まえて事前研修を行い研修に参加しました。研修の成果を高めるためには事前の準備が非常に重要です。

グレンロックでは町長はじめ多くの関係者の方々に歓迎会を開催していただき、団員もすぐ緊張がほぐれホームステイ先の家族と話をはじめていました。

グレンロックのホームステイ関係者は皆さん一様に親切で、自然体で子どもたちをアメリカの普通の家庭生活に受け入れてくれます。飾りのない日常生活の中でこそ多くを学ぶことができたと感じました。

救急隊、消防隊、警察署、役場での研修では職員の方から説明を受け、老人福祉施設訪問では入所者の方々と日本での遊びなどを通じ交流を深めました。

このような異文化に触れる体験を行うことにより、ますます国際化が進むことが予想される中で、たくましく生き

る人材育成に大きな役割を果たすことになると思います。

あらためて多くの皆さんのご協力があったこそ、この事業が行われていることに感謝申し上げます。そして、

引率者報告

(教育課) 草野 隆行

私自身アメリカへ行くのは初めてでしたが、ホストファミリーをはじめ、グレンロックの皆さんがとても親切で不安や不慣れは特に感じることなく過ごすことができました。これは団員も同じだったと思います。ホームステイ中にホームシックになったり、体調を崩す団員はなく、全員ですべての研修日程を完了することができました。団員がそれぞれの研修目標について成果を上げるサポートができたことをうれしく思います。

通信技術が発達している現代は、パソコンや携帯電話などで世界中の情報を得ることができ、実際現地に行

き、現地の人と話をしてみると分からないことも多くあります。ニュースでは取り上げられない普段の生活や文化については、一緒に生活してみないと分かりません。



草野指導員(右)

今回の研修で団員それぞれの感性で得た成果を、今後ますます加速する国際化社会で生かしてくれることを願っています。



夏の風物詩 おのまち夏まつり



小野中学校吹奏楽部の演奏



こまちレンジャー



上羽出庭じゃんがら念仏踊り



大倉獅子舞

小野町商工会主催のおのまち夏まつりが8月15日、多目的研修集会施設駐車場で開催されました。

当日は、台風による影響が心配されましたが、町内外から約5,000人が来場し、会場は大いににぎわいました。

町内商工会各支部が担当したフワフワなどの子ども向けイベントでは、暑さに負けず、子どもたちが楽しそうに遊んでいました。

またステージイベントが小野中学校吹奏楽部の演奏で開幕し、ご当地ヒーローのこま

ちレンジャーのショーや小町夢太鼓の演奏、西尾夕紀さん、小野町観光大使の小町雪乃さんの歌謡ショーのほか、伝統芸能の上羽出庭じゃんがら念仏踊り、大倉獅子舞が披露され、来場者は夏の風物詩を楽しみました。



小町雪乃さん



恒例のたかむら踊り



打ち上げ花火



西尾夕紀さん

毎年恒例のたかむら踊りでは、たかむら音頭保存会の皆さんの太鼓に合わせ、色とりどりの浴衣や法被^{はっぴ}を身にまとった踊り手の皆さんで大きな輪ができ、一体感のある雰囲気^{きふく}に包まれていました。

夏まつりの最後には、約700発の花火が大空一面に打ち上げられ、令和最初の夏まつりが幕を閉じました。



小野中学校 陸上競技で東北大会第3位入賞！



東北大会への出場報告に役場を訪れた根本さん(中央)



投てきの瞬間(東北大会)

根本穂波さん(小野中学校3年)が、7月3日から5日まで、福島市のとうほう・みんなのスタジアム(福島市)で行われた福島県中体連陸上競技大会の女子共通砲丸投げで第3位に入賞し、東北大会に出場しました。

8月5日から7日まで同会場で行われた東北中学校陸上競技大会では、12m41cmと自己ベストの投てきで、みごと第3位に入賞しました。

根本さんの今後の活躍を期待します。

10月1日から申請受付が始まります

小野町新卒者就労応援金

小野町新卒者就労応援金は、町の将来を担う新卒者を応援することで、町内の雇用の確保を図り、地域経済の発展を目的として創設されました。

○事業内容

交付要件のすべてに該当する新卒者(高等学校または大学などを卒業してから6カ月未満の方)に対し30万円を応援金として交付します。

(10月1日から始まる今年度の申請の受け付けについては、平成30年4月1日以降に正規雇用された新卒者で、交付要件のすべてに該当する方が対象になります。)



○交付要件

- ・小野町内に本社または事業所、工場などを有する企業など(民間企業、NPO、社会福祉法人、農業法人など)に正規雇用されていること。
 - ・正規雇用された時点で小野町に住民登録されている新卒者または福島県立小野高等学校(平田校を除く)の新卒者であること。
 - ・基準日(令和元年9月30日)の時点で12カ月以上、同一企業もしくはその親会社または子会社で就労していること。
 - ・町税の滞納がないこと。
 - ・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に規定する営業を営む企業などに雇用されていないこと。
- ※申請書などについては、町公式ウェブサイトからダウンロードするか、企画政策課までお問い合わせください。

問 企画政策課 ☎72-6939

浮金つつじ児童園

楽しかったね！親子レクリエーション ～緑とのふれあいの森公園にて～

親子一緒にふれあいながら楽しめる活動が7月19日、緑とのふれあいの森公園で行われました。

リース作りでは「どの木の実を飾りつけようかな」とお家の人と一緒に考えながら完成させたり、戸外では、久しぶりに太陽が顔を出した中、宝探しやアスレチックで遊んだりしました。また池でめだかやかえるを見つれたりして大喜びの子どもたちでした。自然にも存分に触れることができました。



パパみて！

さらにピザ作りでは、生地作りから体験して、こねたり伸ばしたり、好きな食材をトッピングして実際に窯で焼くところも見ることができ、食育も兼ねて良い体験ができました。

楽しかった思い出のひとつとしていつまでも子どもたちの心に残ってくれることを願っています。



ピザが焼けて、いただきまーす！



みんなでこねこね

(福島県地域創生総合支援事業) 参加者募集！ 「あなたとわたし」わくわく体験交流事業

障がいのある子どもたちが、ともにさまざまな体験を通じて、相互理解と社会参加を促進するとともに、保護者同士の交流や情報交換の機会をつくることを目的とし、体験交流事業を実施します。参加料は無料です。ぜひご参加ください。

●対象者

町内に居住する障がいのある子ども(18歳以下)とその保護者

※先着20組

※障がいのある子ども1人に対し保護者1人

※兄弟の参加を希望する場合はご相談ください。

●開催日時

9月28日(土)午前10時から(正午終了予定)

※午前9時50分までにお越しください。

●場所

多目的研修集会施設(第1研修室)

●内容

臨床美術体験

講師：臨床美術士 吉田裕美さん

●持ち物

手拭き用タオル、飲み物など

※当日は汚れてもいい服でお越しください。

●問い合わせ先・申し込み先

健康福祉課 ☎72-6934

ふれあい通信



金田 八重子

●上羽出庭出身
●東京支部

趣味に熱中して

先日、5月19日に戸田市文化会館で行われた「ふるさと小野町会総会及び懇親会」に出席しました。そこで、なつかしい方たちとお会いして昔のふるさと時代の話で盛り上がりました。同級生も出

席していて思い出話に花が咲き、楽しいひと時を過ごすことができました。皆さん、本当にありがとうございました。

現在、私が趣味として熱中しているのはリサイクル製品づくりです。日常生活の中でもう一度役立てたいと思い、近所の奥さんたちに声をかけたところ興味を持ってくれた方々が集まり、週一回袋物などを手作りしています。材料は、骨が折れた傘の布、畳の「へり」や古い着物、帯などです。マンションの一室を借りて材料を持ち寄り和気あいあいとした雰囲気の中で針を動かし、作品としてでき上がると本当に幸せな気持ちになります。またストレス解消にもなります。これからも大好きな仲間と仲良く続けていくつもりです。

いつまでも夢のある日々を送っていきたくて願っています。小さい頃から暖かく見守っていただいた両親や兄夫妻や甥たち家族と「ふるさと小野町」にはあらためて心から感謝の気持ちでいっぱいです。思い出は永遠に私の心の中で生きています。

地域おこし協力隊活動記

「書評合戦ビブリオバトル」やってます！

こんにちは。地域おこし協力隊の穴戸佳織里です。

今回は私が主催している本を使ったイベント「ビブリオバトル」について紹介します。

「ビブリオバトル」とは、みんなで集まって本を紹介するゲームです。

7月13日にこまち書房で初めて開催しました。発表者は3人。小野町、矢祭町、千葉県から参戦いただきました。約20人の観覧者の中には天栄村、三春町など町外からも来場されていました。

そして8月からは毎月開催することが決まりました。観覧はどなたでも自由です。発表者を大々大募集中です。ビブリオバトルを知らない方でも大丈夫です。

私は前職でこのイベント開催に携わっていました。本についていろいろな人と話したい。子どもに読書を薦めるには、まずは大人が読書を楽しむ姿を見せたい。そんな想いがあります。

紙面ではうまくお伝えできませんので、ぜひ観に来てください。お待ちしております！

小野町地域おこし協力隊 穴戸佳織里

〈開催日時〉

9月21日④午後1時30分から午後3時まで

10月19日④午後1時30分から午後3時まで

※11月以降の日程は、こまち書房・協力隊 Facebookなどでお知らせします。

〈会場〉こまち書房

〈参加方法〉

・発表希望の方

①QRコードから申し込む

②穴戸までメールにて申し込む

(kshishido.ono@gmail.com)

・観覧希望の方…申込不要。会場に直接お越しください。



ビブリオバトル

水道料金・浄化槽使用料(市町村設置型浄化槽) などを改定します

10月1日からの消費税率の引き上げに伴い、水道料金・
上水道布設工事分担金・浄化槽使用料(市町村設置型浄化槽)
を次のとおり改定します。



●水道料金(10月使用12月請求分から適用)

<給水料金>

種 別	用 途	基本料金(1カ月につき)		超過料金(円) (1m ³ につき)	
		水量(m ³)	料金(円)	改定前	改定後
専 用	一般用	10	2,160	216	220
	営業用	20	4,860	270	275
	団体用	20	4,860	270	275
	工業用	100	24,192	270	275
	浴場営業用	200	12,096	102	104
	臨時用	1	345	345	352
共 用	一般用	1戸につき10	1,566	162	165
私設消火栓	演習用	1栓10分間	5,616	ただしメーター取 付のない消火栓	ただしメーター取 付のない消火栓

<メーター器使用料>

口 径		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
使用料(円) (1 力月)	改定前	108	172	216	302	324	2,484	2,700	3,780
	改定後	110	176	220	308	330	2,530	2,750	3,850

●上水道布設工事分担金(10月1日申請分から適用)

口 径		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
金額(円)	改定前	54,000	108,000	172,800	280,000	540,000	939,600	2,484,000
	改定後	55,000	110,000	176,000	286,000	550,000	957,000	2,530,000

●浄化槽使用料(10月使用11月請求分から適用)

区 分	使用料月額(円)	
	改定前	改定後
5人槽以下	3,564	3,630
6人槽以上7人槽以下	4,860	4,950
8人槽以上10人槽以下	5,184	5,280
11人槽以上	5,184円に10人槽を超えた部分に人槽 あたり540円を乗じた額を加算した額	5,280円に10人槽を超えた部分に人槽 あたり550円を乗じた額を加算した額

問 地域整備課 ☎ 72-6936

地域包括支援センターからのお知らせ

認知症に関する取り組み紹介

○オレンジカフェ

令和元年7月から毎月1回、公立小野町地方総合病院との共催で「オレンジカフェ」を行っています。看護師や社会福祉士、介護支援専門員などの専門職員が認知症に関する悩み相談を行います。



○アルツハイマー月間

9月21日は「世界アルツハイマーデー」と定めており、併せて9月を「世界アルツハイマー月間」としています。世界各国で認知症への理解を呼び掛ける啓発活動を行っています。

町では、文化の館で9月29日まで認知症図書コーナーを設置しています。

認知症に関する基礎知識や予防方法など、お子さんからお年寄りの方まで理解が深まる書籍を用意していますのでご活用ください。

問 小野町地域包括支援センター ☎ 72-2128

国民年金コーナー

～病気やけがで障がいが生じたとき障害基礎年金が支給されます～

障害基礎年金は、国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間に、障がいの原因となった病気やけがの初診日がある方が一定の障がいの状態になったときに支給されます。

◆年金額

障害基礎年金の年金額は、法令で定められた障がい等級によって額が変わります。障がいの程度が1級のときには97万5,125円、2級のときには78万100円です。

◆子の加算額

障害基礎年金には子の加算額があり、1人目と2人目までは1人につき22万4,500円、3人目からは1人につき7万4,800円がそれぞれ加算されます。

※子とは、障害基礎年金を受ける方に生計を維持されている①18歳到達年度末までの子、②20歳未満で障がいの等級が1級または2級の子に限ります。

◆支給要件

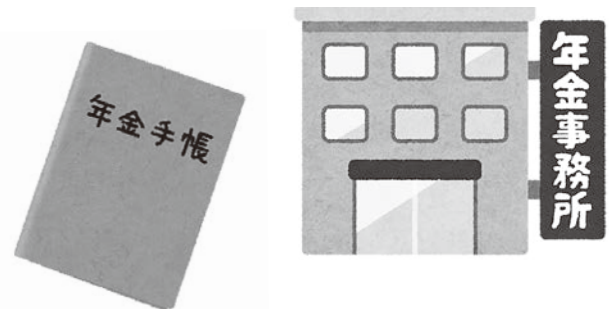
障害基礎年金を受けるためには、初診日のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、3分の2以上の期間が、保険料を納付または保険料を免除された期間である必要があります。

※初診日において、65歳未満で、初診日のある月の前々月までの1年間のすべての期間で未納がなければ、前記の要件を満たしていなくてもよいことになっています(令和8年3月までに初診日がある場合)。

※「国民年金に加入しなければならない期間」は、原則として20歳から60歳になるまでの期間ですが、海外に在住している期間や厚生年金などから老齢年金を受けている期間は含まれません。また厚生年金の加入期間や第3号被保険者の期間は「保険料を納めた期間」に含まれます。

◆厚生年金の加入者

厚生年金の加入期間中に初診日がある場合には、障害厚生年金が支給されます。詳細については、お近くの年金事務所にお問い合わせください。



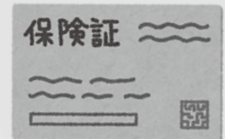
～20歳前傷病による障害基礎年金の所得制限について～

20歳前に傷病を負った方の障害基礎年金は、本人が保険料を納付していないことから、所得制限が設けられています。所得額が398万4千円(2人世帯)を超える場合には、年金額の2分の1相当額に限り支給停止とし、500万1千円を超える場合には、全額支給停止とする2段階制がとられています。

※扶養親族がいる場合は、所得制限額が異なりますのでご注意ください。

☎郡山年金事務所 ☎024-932-3434

国民健康保険からのお知らせ ～国民健康保険被保険者証の更新について～



現在交付している「国民健康保険被保険者証(保険証)」は、有効期限が9月30日までとなっています。新しい保険証は、9月末までに各世帯に簡易書留で郵送します。10月1日以降に診療を受ける際は、新しい保険証を医療機関に提示してください。有効期限が切れた保険証は、10月1日以降に町民生活課まで返却してください。

保険証は、国民健康保険に加入していることを証明する大切なものです。汚したり、紛失したりしないようにしましょう。

勤務先の健康保険に加入したり、退職などで健康保険を脱退したりした場合は、町民生活課で手続きが必要です。

☎町民生活課 ☎72-6933

ドローン講習会

2年生と3年生の産業技術系列の生徒を対象にドローン講習会を7月17日に行いました。

今回の講習会は、大手農業機械メーカー「クボタ」様のご協力により実施することができました。現代では、農作業のさまざまなところでドローンが活用されています。

今回はいもち病予防の薬剤を実際に散布しました。手作業との時間の比較では、半分程度の時間で済むことが分かりました。はじめて実物のドローンを間近に見た生徒も多く、実際に機体を持ち上げてみると、持ち運びも苦にならない重さ(10kg程度)であることに驚きました。オートパイロットの試験飛行も実施していただき、歓喜の声が止まりませんでした。



中学生体験入学

令和元年度中学生体験入学を7月29日に行いました。中学生と引率者の方々と合わせて133人の皆さんにご参加いただきました。

はじめに全体会で学校紹介を行い、その後、各教室に分かれて体験授業を行いました。

体験授業では、数学や理科だけでなく福祉や商業、農業などの総合学科である本校ならではの授業も体験していただきました。体験授業後の部活動見学では、一人ひとりが好きな部活動の様子を見て回り、普段の学校生活について知っていただきました。

参加者の皆さん、ありがとうございました。進路決定の参考にお役立てください。



君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校

福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211
<http://www.ono-h.fks.ed.jp>

公立小野町地方総合病院からのお知らせ

地域公開講座を開催しました

『心不全を予防し快適で安心な暮らしを～心不全を正しく理解し、予防による安心した生活を送ろう～』をテーマに、地域公開講座を開催しました。渡辺直彦病院長から心不全の正しい理解について、星総合病院の李民純(り めんすん) 慢性心不全看護認定看護師から心不全の予防について、それぞれ講話が行われました。

当日は約90人が集まり、熱心に耳を傾けていました。また当院看護師や社会福祉士による「いきいき健康相談コーナー」も併設し、こちらも好評をいただきました。

渡辺直彦病院長の診療日および受付時間

診療日：月・金曜 午後3時から午後4時30分
水・木曜 午前8時30分から午前11時30分
第5土曜 午前8時30分から午前11時30分



地域公開講座の様子

病院モニター会議



院内を見学するモニターの皆さん

患者さんや地域の住民の皆さんの声を病院運営に反映させるため「病院モニター会議」を設置しました。利用者の立場で適切な医療を追求しサービス向上を目指すことが目的で、構成市町村から合わせて7人がモニターとなり、病院関係者を交えて意見を交わします。

初回は渡辺病院長が病院の概要を説明し、病院に対して普段感じていることを自由に話し合いました。その後病院食を試食し、院内を見学いただきました。

～夜間救急外来診療のお知らせ～

平日の夜間救急外来診療を行っています。
受診の前に電話(72-3181)にて症状をお伝えください。
受付時間：平日 午後5時から午後8時30分まで

～患者サポート室から～

毎週第4火曜日に認知症について相談できる「こまちカフェ」を行っています。お気軽にご参加ください。(次回は9月24日です。)

■休日当番医

月	日	当番医	電話番号
9	15(日)	白岩医院(田村市常葉町)	77-2036
	16(祝)	島貫整形外科(小野町)	72-2722
	22(日)	中央通りクリニックやない(田村市船引町)	81-2662
	23(祝)	雷クリニック(三春町)	62-6333
	29(日)	東部台こどもクリニック(田村市船引町)	81-2580
10	6(日)	橋本医院(小野町)	72-3711
	13(日)	船引クリニック(田村市船引町)	82-0137
	14(祝)	せんざき医院(三春町)	61-2777

◆夜間診療所および休日当番医で受診する場合は必ず事前に電話確認のうえ受診してください。

◆詳しくは「ふくしま医療情報ネット」の「休日当番医をさがす」をご覧ください。

<http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/>

◆こども救急電話相談

受付時間：午後7時から翌朝午前8時まで
(年中無休)

☎ 024-521-3790 (一般ダイヤル回線)、
8000 (短縮ダイヤル)

■田村地方夜間診療所の当番医

田村地方夜間診療所では、田村地方の医療機関が交替で診療しています。当番医については下表のとおりです。

【9月】

日	月	火	水	木	金	土
15	16	17	18	19	20	21
		東部台こども クリニック	中央通り クリニックやない	かとうの内科 クリニック	春山医院	
22	23	24	25	26	27	28
		石川医院	青山医院	南東北滝根 診療所	西山医院	
29	30					
	大久保クリニック					

【10月】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		さいとう医院	たむら市民病院	まつぎ内科 胃腸科クリニック	石塚医院	
6	7	8	9	10	11	12
	のざわ内科 クリニック	矢吹医院	清水医院	秋元医院	橋本医院	
13	14	15	16	17	18	19
		せんざき医院	三春病院	さとう耳鼻咽喉科	船引クリニック	

◆診療内容：内科、小児科疾患の一次救急です。 ◆受付時間：午後7時から午後9時30分まで

●田村地方夜間診療所（田村市船引町船引字源次郎 68-2（福祉の森公園地内）） ☎ 81-2233

■健康づくり

月	日	行事	時間	場所
9	19㊦	精神保健デイケア	要予約 10:00～14:00	多目的研修 集会施設
		夜間ヘルスアップ運動教室	19:00～20:30	町民体育館
	20㊤	ヘルスアップ運動教室	13:00～15:30	多目的研修 集会施設
	21㊤	土曜フィットネス教室	10:00～11:30	町民体育館
	26㊦	夜間ヘルスアップ運動教室	19:00～20:30	町民体育館
	27㊤	ヘルスアップ運動教室	13:00～15:30	多目的研修 集会施設
	28㊤	土曜フィットネス教室	10:00～11:30	町民体育館
10	1㊦	健康栄養教室	要予約 10:00～13:00	勤労青少年 ホーム
	3㊦	夜間ヘルスアップ運動教室	19:00～20:30	町民体育館
	4㊤	ヘルスアップ運動教室	13:00～15:30	多目的研修 集会施設
	5㊤	土曜フィットネス教室	10:00～11:30	町民体育館
	10㊦	夜間ヘルスアップ運動教室	19:00～20:30	
	11㊤	ヘルスアップ運動教室	13:00～15:30	
	12㊤	土曜フィットネス教室	10:00～11:30	

■親子の教室

月	日	行事	時間	場所
9	18㊦	おやこの食育教室	受付・予約制 10:00～10:15	子育て支援課 キッズルーム
	26㊦	親子ふれあい教室	受付 10:00～10:15	
10	1㊦	幼児のわくわくタイム	受付 10:00～10:30	
	11㊤	子どもの相談室	受付 10:00～10:15	
		すくすく発達教室	要予約 10:00～10:15	

■乳幼児健診

月	日	行事	時間	場所
9	25㊦	3～4カ月児・ 9～10カ月児健診	受付 13:00～13:15	子育て支援課 キッズルーム
10	4㊤	3歳児健診		

■その他

月	日	行事	時間	場所
10	5㊤	乳がん検診	要予約 9:00～10:00 13:00～14:00	勤労青少年 ホーム

お知らせ information

令和元年度労働力調査ご協力 のお願い

総務省統計局が実施する労働力調査が、令和元年10月から令和2年1月まで実施されます。

この調査は、国民の就業および不就業の状態を明らかにするための基礎資料を得ることをねらいとしています。

町では、飯豊下地区の一部の世帯が対象となっています。

対象となる世帯に対して、統計調査員が書類を配布しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

企画政策課
72-6939

秋の全国交通安全運動を実施します！

○目的

秋になると、日没の時間が早くなるため、例年、夕暮れ時や夜間には、重大事故につながるおそれのある交通事故が全国的に多発します。

このような状況を改善するため、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることによって、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

○期間

9月21日(土)から9月30日(月)まで

○運動のスローガン

「身につける夜道のお守り
反射材」

○運動の重点

- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保
- ②高齢運転者の交通事故防止
- ③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ④すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ⑤飲酒運転の根絶

夏井川沿い水辺ウォーキング



県では、いわき市内の夏井川沿いを歩くイベントを開催します。約7kmのコースであなたの景観スポットを見つけませんか。

○日時

9月29日(日)午前9時30分から午後2時まで

○集合場所・時間

いわき市役所

午前8時50分

沢帯公園駐車場

午前9時20分

○募集対象

小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

○募集人員

40人程度(最少催行人数は15人)

○参加費など

無料(昼食各自持参)
参加者にはグッズのプレゼント有り

○申し込み締め切り

9月17日(火)まで

県土地・水調整課

024-521-7123

第23回「司法書士による成年後見相談会」成年後見・遺言・相続・遺産分割」の開催

高齢者・障がい者に関わる法律問題や遺言・相続・遺産分割・贈与・登記など、皆さんの身の回りで困りになっていることはありませんか？「福島県司法書士会」と「成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部」では、左記の日程で無料相談会を開催します。お気軽にご相談ください。

○日時

10月2日(水)午後6時から午後8時20分まで

○会場

郡山市労働福祉会館

○予約先

0120-81-5539
(平日午前10時から午後4時まで)

令和元年度こおりやま障がい者就職面接会

仕事をお探しの障がい者の皆さんと企業の採用担当者が一同に会し、お互いに理解を深めながら面接できる機会です。

仕事を探している障がい者の皆さん、就職面接会に参加してみませんか。

就職面接会に参加を希望される方は、事前にハローワークへ求職登録、参加申し込みが必要です。

○日時

10月2日(水)午後1時30分から午後4時まで

○会場

ビッグパレットふくしま
多目的展示ホールA

○対象

障がい者、障がい者採用を検討している企業

○参加企業

約40社

○主催

ハローワーク郡山、福島労働局

○共催

郡山市、田村市、三春町、小野町

○問い合わせ

ハローワーク郡山
024-942-8609
部門コード44#



「全国一斉！法務局休日相談所」開設

法務省では、行政サービスの向上を図ることを目的として、全国のすべての法務局・地方法務局で、10月6日に統一的に相談所を開設することとしています。

福島地方方法務局では、左記のとおり相談所を開設し、地域住民の皆さんから日常生活でのさまざまな心配ごと、困りごとの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。（相談は予約制）

○日時

10月6日④午前10時から午後4時まで

○場所

福島地方方法務局

○内容

不動産・商業登記の手続き、土地の境界問題（筆界特定含む）、遺産相続、地代・家賃などの供託、戸籍・国籍の問題、夫婦・家庭内の問題、成年後見、公証に関すること、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰問題、セクシュアル・ハラスメント、障がい者の差別問題、風評被害による人権問題など

○相談員

法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

○予約先

福島地方方法務局総務課
024-534-11941

介護送迎運転手講習の開催

シルバー人材センターでの就業を希望する60歳以上の方で、現在シルバー人材センターの会員でない方を対象に、介護送迎運転手講習を行います。

○日程

（須賀川会場）

10月16日④・10月17日④

○場所

ニチイケアセンター須賀川・南部自動車学校

○料金

無料（受講料・テキスト代含む）
（田村会場）

○日程

10月18日④・10月21日④

○場所

田村市役所文珠出張所・田村自動車学校

○料金

無料（受講料・テキスト代含む）
間公益社団法人福島県シルバー人材センター連合会

024-521-6081

事業者の皆様！ 2019年10月1日から 消費税・地方消費税の軽減税率制度がスタート。 仕入税額控除の方式が変わります！

標準税率 10% と、
飲食料品（酒類・外食を除く）
新聞（定期購読契約された週2回以上発行されるもの）
に係る軽減税率 8% について

帳簿・請求書・レシート等の記載を
複数税率に対応させる必要があります。

全ての事業者の方に関係があります！
飲食料品等の仕入れがあれば、対応が必要に。

レジや受発注・請求書管理システムの
導入・改修が必要となることがあります。

中小企業・小規模事業者等の方向けに
軽減税率対策補助金が拡充されました！

制度についてのお問い合わせ

●消費税軽減税率相談センター（フリーダイヤル）0120-205-553
受付時間は平日午前9時から午後5時まで。
※ナビダイヤル0570-030-456（通話料がかかります）もご利用いただけます。

補助金についてのお問い合わせ

●軽減税率対策補助金事務局（フリーダイヤル）0120-398-111
受付時間は平日午前9時から午後5時まで。

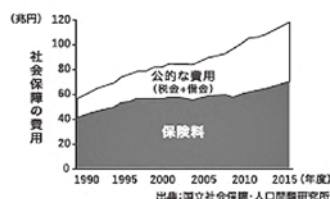
2019年10月1日、 消費税・地方消費税の税率は10%※へ。

※10%のうち2.2%は地方消費税です。



なぜ、税率が
上がるんですか？

日本では高齢化が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の引上げが必要です。



引上げ分は何に
使われるのですか？

引上げ分は、消費税・地方消費税ともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育（大学など）の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。



家計や景気への影響は
大丈夫ですか？

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食料品（お酒・外食を除く）と新聞（定期購読契約、週2回以上発行）に係る税率を8%に据え置きます（軽減税率制度）。このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。



プレミアム付
商品券



自動車や住宅の
購入等支援



キャッシュレス
決済での
ポイント還元

知っていますか、地方消費税

一般に「消費税」と言うのは、消費税（国税）と地方消費税（地方税）を合計したものです。地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

政府広報 消費税

検索





図書館
library

◎読書マラソン完走者紹介

今月は2人をご紹介します。

成田百花さん(夏井一小3年)と岩塚結咲さん(夏井一小2年)です。2人とも7月に100冊読破を達成し記念品が贈呈されました。

読書マラソンはカウンターで随時受け付け中です。皆さんの参加をお待ちしています。



成田さん



岩塚さん

自慢の農作物を出品しませんか ～令和元年度農作物品評会～

毎年、小町ふれあいフェスタと同時に開催している農作物品評会を、今年度も開催します。

品質の良い食料を安定的かつ効率的に供給できる能率の高い農業が要求されている現在、農作物品評会を実施することで、生産者の意識高揚と町内産の農作物のすばらしさを広く知ってもらい、消費拡大につなげることを目的として実施します。

昨年度は約100点のすばらしい出品があり、展示会場は多くの方でにぎわいました。

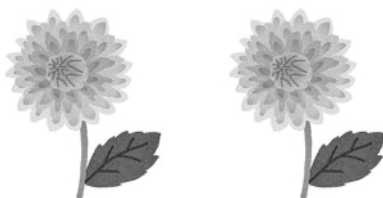
後日、出品方法に関するチラシを回覧板で配布しますので、積極的なご参加をお待ちしています。



昨年度出品された自慢の野菜

交流自治体イベント情報(9月)

自治体	イベントなど
柳津町	おこも 九月堂御籠り(9/30)
埴町	はなわのダリアまつり(～10/31)



- ・このコーナーでは、町民の皆さんに町が事業の連携や災害時の相互応援などで交流を継続的に行っている自治体(田村市、三春町を除く)を身近に感じていただくため、主なイベント情報などを掲載しています。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。
- ・掲載後に日程などが変更される場合もありますので、お出掛けされる場合は、事前に各自治体にお問い合わせください。
- ・主なるイベントなどが予定されていない自治体は、掲載しない場合もあります。

問 企画政策課 ☎ 72-6939

❖お誕生おめでとう❖

氏名	父・母	行政区
鈴木 柳斗(なつ)	健之・香菜美	反町
穴戸 優華(ゆうか)	朗・美希	谷津作
遠藤 妃南(ひな)	篤裕・宥佳	小野赤沼
先崎 心柳(みな)	真弥・恵	吉野辺
阿部 暁大(こうだい)	乃久・絵里佳	塩庭一區
國府田 康聖(こうせい)	聡・佳奈	上羽出庭

(7月届出分)

❖おくやみ申し上げます❖

氏名	年齢	行政区
石戸 多三子	103	荒町
先崎 武千代	74	中通
会田 清司	83	中通
竹田 博望	95	谷津作
小野 裕	86	雁股田
先崎 キミ子	88	飯豊上
村上 一義	93	飯豊上
熱海 伸男	70	飯豊下
石井 キヨ子	89	浮金
吉田 ヨシノ	82	小戸神
今泉 昌美	86	小野山神
吉田 國光	75	塩庭一區

(7月届出分)

※この欄は、届出の際に同意を得た方を記載しています。



上水道水質検査結果

7月に実施した水道水の水質検査の結果は、次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/mℓ以下	0CFU/mℓ
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/ℓ以下	7.8mg/ℓ
有機物(TOC)	3mg/ℓ以下	0.8mg/ℓ
PH値	5.8～8.6	7.1
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	1度未満
濁度	2度以下	0.1度未満

問 地域整備課 ☎ 72-6936



食品などの放射能測定結果

町で実施しているゲルマニウム半導体放射能測定器および非破壊式測定器による検査結果をお知らせします。

【ゲルマニウム半導体放射能測定器による測定結果】

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
7	0	-	-

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
7	22	水道水
	4	井戸水、引き水

※食品以外の検体については、結果に含まれていません

【非破壊式測定器による測定結果】

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
7	0	-	-

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
7	11	セロリ、金時草、ニンニク、ナス、トマト、キュウリ、枝豆、タマネギ、タケノコ、梅

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

◎食品中の放射性物質(セシウム)の基準値

飲料水…10Bq/kg 牛乳・乳幼児食品…50Bq/kg
一般食品…100Bq/kg

【検査を希望される方へのお願い】

- ①土やゴミなどの汚れをきれいに洗い流し、すぐに調理できる状態で持参してください。
 - ②検体は1kgを持参してください。
- ※量が少ないと正確な数値が出ない場合があります。

問 健康福祉課 ☎ 72-6934

■町の人口・世帯数()内は前月比 令和元年8月1日現在

人口	男	4,808人(△9人)
	女	4,945人(△2人)
	計	9,753人(△11人)
世帯数		3,459世帯(2世帯)

福島県現住人口調査結果から

◆町税等納期のご案内◆

◎納期限：9月30日(月)

国民健康保険税 3期

介護保険料 3期

後期高齢者医療保険料 2期

※口座振替の方は、納期限の前日までに口座残高の確認をお願いします。

※国民健康保険税は、コンビニエンスストアでも納付できます。ただし納付書1枚の金額が30万円を超えたり、納期限後30日を経過した納付書は、コンビニエンスストアでは使用できません。

※口座振替は、指定の口座から納期限日に自動的に振り替えて納付できる便利な制度ですので、ぜひご利用ください。なお利用するためには申し込みが必要です。

「こまちダムまつり2019」開催！



小町夢太鼓による和太鼓の演奏

「こまちダムまつり2019」が7月27日、こまちダムで行われ、町内外から約400人が来場しました。

まつりは小町夢太鼓による和太鼓の演奏ではじまり、来場者はスタンプラリーなどさまざまなイベントを楽しみました。

会場では、こまちダム踊りの披露や地元行政区の皆さんなどによる焼きそば・地元特産物・ヤマメの塩焼き・焼きとりなどが販売されました。

こまち湖では、小野海洋クラブによるカヌー体験や巡視艇「こまち号」での巡視体験、アクアボール体験、高所作業車乗車体験が行われ、湖上からの眺めを楽しんでいました。

また小野自然倶楽部によるマウンテンバイク乗車体験もダムまつりに合わせて行われ、親子で湖畔のサイクリングを楽しんでいました。

開催にあたり、周辺環境整備（7月21日実施）からダムまつり当日までご協力をいただいた皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



こまちダム踊り



巡視船「こまち号」



カヌー体験



マウンテンバイク乗車体験



アクアボール体験